

# 『ITヘルスケア学会誌(Japanese Journal of Applied IT Healthcare)』投稿規定

(2010年6月)

## 1. 本誌の目的

本誌は、ITヘルスケア学会の学会誌および論文誌として刊行する。本誌は、医学・歯学・薬学・看護学・理学・工学・農学に関連する幅広い分野で診療や研究活動に、IT技術を活用して得られた成果を分野の枠を超えて交流させることを目的とする。

## 2. 本誌の対象とする論文

本誌は、とくにヘルスケア分野へのIT技術活用の実践的具体的な論文を歓迎する。また、幅広い分野で利用が可能なデータベースやソフトウェアの開発に関する論文も対象とする。本学会は、複合的分野の研究者が参加する学会であることを念頭に、目的・対象・内容表現の記述にあたっては、手技・分野を超えた明瞭さを必要とする。

## 3. 論文の発表

本誌の論文は、オンラインおよび印刷の両者で行う。

査読終了後、著者校正、編集確認が終了した段階で、本誌ホームページにて公開し、会員に通知する。印刷に関しては、年度末に採択された論文を一括して希望者に有料で配布する。

## 4. 投稿資格

原則として、筆頭著者は学会員であることを必要とする。ただし、編集委員会が認めた場合にはこの限りではない。

## 5. 言語・二重投稿

原稿は和文または英文とし、別記する執筆要項で指定されたスタイルにしたがう。他誌（外国雑誌も含む）に発表済みもしくは、投稿中の論文投稿は2重投稿と見なす。

## 6. 校正

受理原稿の著者校正は、原則として初校のみとする。

## 7. 著作権

著作物に対する複製・複製・送信権などの著作権はITヘルスケア学会に所属する（本誌に掲載の著作物及びそれに基づくWeb ページなどの二次著作物を含む）。

ただし、著者は開発したデータベースやソフトウェアおよびハードウェアなどに対する権利、論文内容を将来の研究のために利用する権利等は保有する。また、氏名表示権、公表権、同一性保持権がある。掲載記事内容の責任は著者が負うものとする。

## 8. 査読

投稿原稿の採否は編集委員会が決定する。訂正を要請された原稿は指定期間内に改定しなくてはならない。

## 9. 誓約書

投稿原稿が他誌に2重投稿されていないことを証明するための誓約書（別紙参照）の提出を求める。誓約書には、著者全員の署名・捺印し、投稿時チェックリストとともに編集局まで郵送する。

## 10. 送付方法

E-mail とする。送付先はedit@ithealthcare.jpとする。誓約書とチェックリストも添付する。

## 個人情報保護ポリシー

ITヘルスケア学会学会誌編集局は、著者などの個人情報に関する取り扱いについてOECD8 原則を基本とし、本誌の編集や発行に関わる著者との連絡や本学会活動に必要な案内などの目的にのみ使用する。保有する個人情報に関して、漏洩や毀損のないよう適切に取り扱う。

# 誓約書

ITヘルスケア誌 編集委員会 殿

年 月 日

私は、下記論文がその内容を過去に他誌に投稿しなかったこと、現在も掲載が予定されていない（投稿中も含む）ことを誓約いたします。

論文名：

著者名（共著者全員を含む）：署名・捺印のこと

1. 氏名  
所属

2. 氏名  
所属

3. 氏名  
所属

4. 氏名  
所属

5. 氏名  
所属

ITヘルスケア学会誌 投稿時チェックリスト

氏名：\_\_\_\_\_

- 本論文は、他誌に投稿済み、あるいは投稿予定はありませんか
- 倫理上の配慮は十分になされていますか
- 共著者数は適当ですか
- 原稿分量は規定以内ですか
- 文章は十分推敲されていますか
- 英文・和文両方の題名、著者名、所属、キーワードが記載されていますか
- 表紙は記載してありますか
- 有意差検定を行った場合、検定法を明記していますか
- 略語の初出時はフルスペルで記載していますか
- 文献は引用順になっていますか
- 文献の著者は3名までとし、4人目からはその他としていますか
- 文献の雑誌には著者、論文題名、雑誌名、巻、開始頁、終了頁、発行年が記載されていますか
- Internet上の資源を引用文献とする場合、URLを記載し、著者権者とアクセス日時が記載されていますか
- 図表・画像は鮮明ですか
- ファイル名の付け方は正しいですか。すべて半角英数字になっていますか
- 英語について英文校正業者、あるいは所属組織の英語の専門家による校正を受けましたか